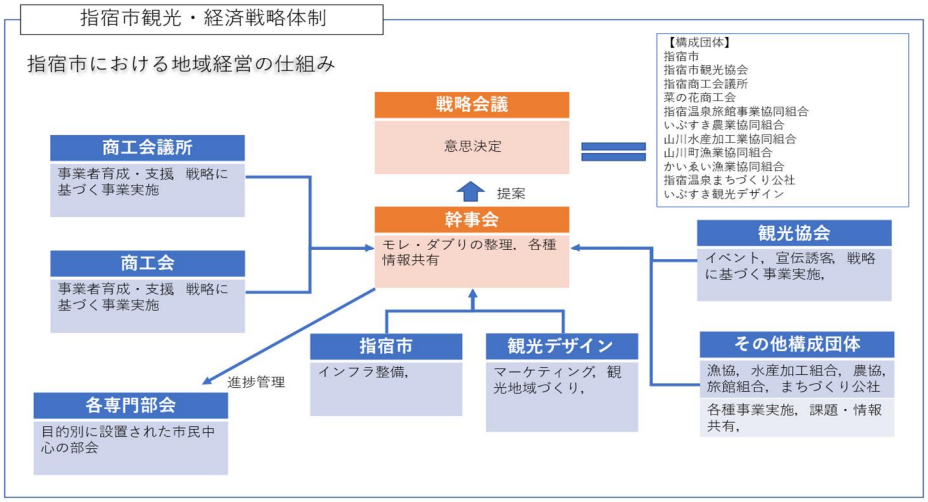
観光地域づくり法人形成･確立計画

記入日：令和７年７月１日

１．観光地域づくり法人の組織

申請区分 ※該当するものを〇で囲むこと	広域連携ＤＭＯ･地域連携ＤＭＯ･(地域ＤＭＯ)	
観光地域づくり法人の名称	（一社）いぶすき観光デザイン	
マネジメント・マーケティング対象とする区域	鹿児島県指宿市	
所在地	鹿児島県指宿市十町２４２４番地	
設立時期	令和２年１月２４日	
事業年度	４月１日から翌年３月 31 日までの１年間	
職員数	30 人【常勤 27 人（正職員 14 人・出向等 2 人・契約社員 11 人），非常勤 3 人（契約社員 3 人)】	
代表者（トップ人材：法人の取組について対外的に最終的に責任を負う者） ※必ず記入すること	（氏名） 秋元　雅博「専従」 （前・ＪＡ共済連）	前・ＪＡ共済連代表理事専務。全国共済農業協同組合連合会出身であり，業務執行を統括する優れた能力と多方面の経験・人脈を有する。
データ分析に基づいたマーケティングに関する責任者（ＣＭＯ：チーフ・マーケティング・オフィサー ※必ず記入すること	（氏名） 亀甲　覚栄「専従」 （前・鹿児島銀行）	地元鹿児島の最大手金融である鹿児島銀行において 30 年に渡り勤務。法人事業者向け融資を長く担当し，一般商工業以外の農業・一次加工業者向け融資等の経験も持つ。支店管理職９年，本部管理職３年の経験を有し，組織運営も担ってきた。これらの経験を生かして，組織の経営戦略及び地域経営戦略を担う人材として，令和６年５月１日から雇用。

様式１

財務責任者（ＣＦＯ：チーフ・フィナンシャル・オフィサー） ※必ず記入すること	（氏名） 秋元　雅博「専従」 （前・ＪＡ共済連）	前・ＪＡ共済連代表理事専務。全国共済農業協同組合連合会出身であり，業務執行を統括する優れた能力と多方面の経験・人脈を有する。
プロモーションの責任者（専門人材）	（氏名） 西園　誠「専従」 （出身組織名） 指宿市役所	市総務課在籍時には，人事係担当者として，職員採用や，労務管理，人評価制度の確立に携わった実績を持つ。現在，ＣＲＭシステムの導入後の，マーケティングについて取り組んでおり，システムの会員獲得に努め顧客データの収集を図るとともに，システムから得られたデータを活用した，効果的な誘客・販売戦略の展開を図っていく。
連携する地方公共団体の担当部署名及び役割	観光課（受入環境整備，補助事業等），総務課（運営支援） 商工水産課（ふるさと納税，特産品振興・販路開拓，公共交通，商店街振興，水産，道の駅いぶすき等） 農政課（農産物振興等，農産物ブランド構築等） スポーツ振興課	
連携する事業者名及び役割	指宿市 指宿市観光協会 指宿商工会議所 菜の花商工会 指宿温泉旅館事業協同組合 いぶすき農業協同組合 指宿漁業協同組合 山川町漁業協同組合 かいゑい漁業協同組合 山川水産加工業協同組合 一般財団法人指宿温泉まちづくり公社	
官民･産業間･地域間との持続可能な連携を図るための合意形成の仕組み	【該当する登録要件】①，② （概要） ①基礎自治体である単独市町村の区域を一体とした観光地域として，マネジメントやマーケティング等を行うことにより観光地域づくりを行う。  	

様式１

<table>
<tr><td></td><td>②法人の正会員，理事は，農水産業，商工業者，宿泊業者，行政など多様な団体の代表者，関係者で構成されており，法人の意思決定に関与できる立場の方々が参画している。</td></tr>
<tr><td>地域住民に対する観光地域づくりに関する意識啓発・参画促進の取組</td><td>・ＣＲＭの導入
　ＤＭＯに求められる「マーケティング」及び「マネジメント」の取り組みを進め，地域づくりと消費活性化を促進し，持続可能な観光地域の醸成を図るため，令和５年度よりＣＲＭアプリ「いぶすきさんぽ」を導入し，今後のデータ収集・分析・対策・消費活性化のサイクル実現化に取り組む。
・観光住民満足度調査の実施
　令和４年度に行った住民自身が感じる指宿の魅力や市民の観光への関心度，経済的恩恵の実感，地域への愛着度等の結果を各観光施策の助言等に活かす。
・地域活性化セミナー等の開催
　山田桂一郎氏を講師に招き，令和４年度は３回，令和５年度は１回のセミナーを開催した。また令和６年度は，地域経済活性化シンポジウム，いぶすき地域未来塾，いぶすきさんぽ活用講座等を開催。地域の経済循環や，地域経営が持続するための意思決定の在り方について，議論を実施した。
・いぶすきＢＡＳＥの実施
　令和５年度に外部講師を招き，ふるさと納税のトレンドや寄附者が求める商品や品質などの勉強会を開催するとともに，個別相談会や事業者間の交流会を通じて新たな価値の発掘や商品開発に取り組んでいる。
・児童意識調査や観光教育
　市教育委員会の協力をいただき，令和 6 年 9 月から 12 月にかけ，市内の小学校４校に対し出前授業を実施した。地域に愛着を持てる子供を育てる観光教育を行うとともに，意識調査により，指宿観光等への意見を集約した。</td></tr>
<tr><td>法人のこれまでの活動実績</td><td>【活動の概要】
<table>
<tr><th>事業</th><th>実施概要</th></tr>
<tr><td>情報発信・プロモーション</td><td>・博多駅花いっぱいプロジェクト事業（鹿児島県福岡事務所・ＪＲ福岡駅と連携）［Ｒ２］
・海外エージェントとの商談会（台湾オンライン商談会）［Ｒ２］
・宿泊減緊急対策事業［Ｒ２～３］
・農産物ＰＲ緊急支援事業［Ｒ２］
・ふるさと納税受託事業［Ｒ２～７］
・アンケート調査の実施（観光等に関するデータ収集）［Ｒ２～７］
・ＧＡＰ調査の実施とワークショップ開催［Ｒ３］
・九州観光素材説明会への参画［Ｒ３］
・メディア等からのロケ支援及び素材提供等の対応［Ｒ３］
・自治労鹿児島県本部 70 周年記念事業［Ｒ３］
・専門家派遣事業（地域活性化セミナー等開催）［Ｒ４～７］
・気仙沼市現地調査［Ｒ４～７］
・ＪＡ共済連マルシェへの出品［Ｒ４～５］
・指宿市公式ＬＩＮＥを活用した取り組み［Ｒ４～７］
・道の駅いぶすきの運営［Ｒ４～７］
・地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業［Ｒ４］
・市立小学校での出前授業（地域と観光業について）［Ｒ４～７］</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

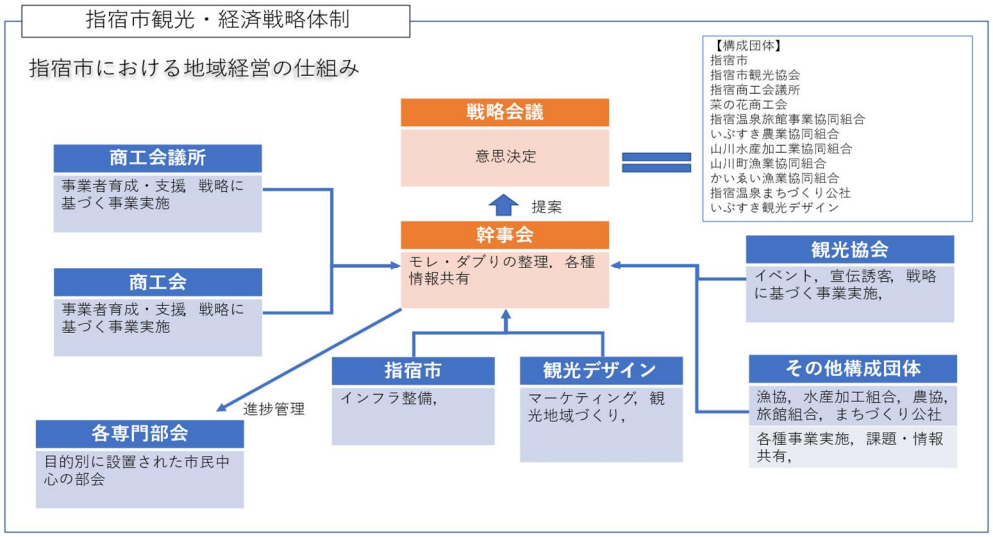
様式１

	・観光住民満足度調査［Ｒ４］ ・ＳＮＳでの情報発信（指宿市と連携）［Ｒ４～７］ ・ＣＲＭアプリでの情報発信［Ｒ６～７］ ・マスメディア（TV・ﾗｼﾞｵ）と連携したプロモーション［Ｒ５～７］
受入環境の整備	・インバウンド着地型旅行商品造成事業［Ｒ２］ ・外国人観光客受入体制整備事業［Ｒ２］ ・既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業［Ｒ３］ ・観光地域づくり候補法人登録認定［Ｒ３］ ・地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業［Ｒ５～６］ ・観光地域づくり法人登録認定［Ｒ５］ ・いぶすきＢＡＳＥ（地域内事業者との交流）［Ｒ５］
観光資源の磨き上げ	・地域の医療・観光資源を活用した外国人受入れ推進のための調査・展開事業（厚生労働省）［Ｒ２・Ｒ５］ ・これからの６次産業化等商品開発・販路開拓モデル育成事業［Ｒ３］ ・観光地域づくり事業（ブルーツーリズム・観光コンテンツの取り組み）［Ｒ４］ ・地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業　［Ｒ４］ ・専門人材を活用した観光地域マネジメント，マーケティング力の向上を図る取り組み［Ｒ４～７］ ・ＣＲＭアプリを活用したアンケート収集ならびにフィードバック［Ｒ６～７］

【定量的な評価】

	2022 年度		2023 年度		2024 年度	
ふるさと納税事業	件数	寄附実績	件数	寄附実績額	件数	寄附実績
	87,054 件	1,718,333,200 円	81,042 件	1,674,455,000 円	78,946 件	1,645,231,100 円
道の駅いぶすき事業	売上		売上		売上	
	253,625,328 円		297,990,688 円		324,581,368 円	

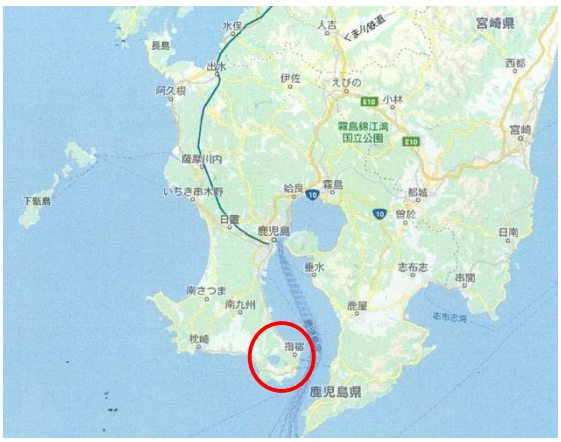
様式１

実施体制 ※地域の関係者との連携体制及び地域における合意形成の仕組みが分かる図表等を必ず記入すること（別添可）。	**【実施体制の概要】** 指宿市への交流人口の増加や地域内消費促進を目的とした産業振興を行うため，また，効率的かつ効果的な予算の活用や方針決定をするため，官民ワンチームとなって意思決定をする地域マネジメント体制を確立するための検討を進める。 **【実施体制図】** 

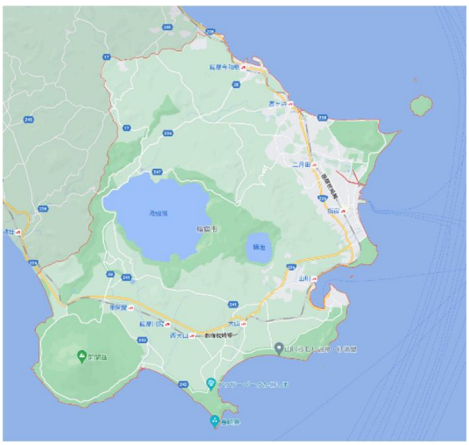
２．観光地域づくり法人がマネジメント・マーケティングする区域

【区域の範囲が分かる図表を挿入】

（鹿児島県内位置図）



（指宿市域図）



【区域設定の考え方】

指宿市は薩摩半島の最南端，鹿児島湾口に位置し，平成 18 年１月に１市２町が合併し誕生した人口約 36,025 人(R7.6.1)の都市である。世界的にも珍しい天然砂むし温泉を核に，九州一の広さを誇る池

田湖や薩摩富士と呼ばれる開聞岳など豊富な観光資源を有する。区域は指宿市単独による区域をマーケティング・マネジメント区域と設定する。

【観光客の実態等】

指宿市の観光統計より

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
入込客数（人）	2,295,396	2,191,669	2,842,188	3,456,712	3,360,536
うち延べ宿泊者数（人）	339,774	259,531	387,762	479,647	451,136
うち延べ日帰り客数（人）	1,955,622	1,932,138	2,454,426	2,977,065	2,909,400
観光消費額（百万円）	16,328	12,831	19,731	25,384	30,270

ここ３つは市の統計から

【観光資源：観光施設，商業施設，自然，文化，スポーツ，イベント等】

（観光施設）

砂むし温泉「砂むし会館　砂楽」,「山川砂むし温泉　砂湯里」，ヘルシーランド露天風呂「たまて箱温泉」，鰻温泉，公衆温泉浴場，ＪＲ最南端「西大山駅」，フラワーパークかごしま，山川地熱発電所等，開聞山麓自然公園，かいもん山麓ふれあい公園，えぷろんはうす池田

（商業施設）

唐船峡そうめん流し，道の駅いぶすき「彩花菜館」，道の駅山川港「活お海道」，IKEDAKO PAX

（自然）

開聞岳，知林ヶ島，魚見岳，池田湖，鰻池，長崎鼻，伏目海岸，錦江湾，新永吉・尾下の棚田

（文化）

竜宮伝説「龍宮神社」，最古の井戸「玉乃井」，薩摩一の宮「枚聞神社」，揖宿神社，真言宗不動産青隆寺，考古博物館「時遊館 COCCO はしむれ」，薩摩伝承館，岩崎美術館，篤姫・西郷隆盛ゆかりの地，山川製塩工場跡等

（スポーツ・イベント）

いぶすき菜の花マラソン，いぶすき菜の花マーチ，いぶすきフラフェスティバル ，指宿温泉祭り，山川みなと祭り，かいもん夏祭り，九州オールドカーフェスタ in 指宿かいもん

【宿泊施設：域内分布，施設数，収容力，施設規模等】

（域内分布）

多くの宿泊施設が，温泉が湧出する指宿港海岸沿いを中心に立地している。

様式１

単位：軒・室・人

R7.1.1 現在

種　別	軒数	部屋数				収容人員	
		和室	洋室	和洋室	計	一般	団体
政府登録	2	134	240	1	375	650	650
政府登録・日旅協	7	295	137	170	602	2,179	2,117
日旅協	3	29	6	11	46	160	154
小計	12	458	383	182	1,023	2,989	2,921
寮及び保養所	0	0	0	0	0	0	0
国民休暇村	1	30	11	15	56	157	180
ユースホステル	1	4	0	0	4	14	14
民宿	14	47	16	4	67	193	195
ビジネスホテル	3	31	161	4	196	315	313
一般旅館等	9	101	86	24	211	523	573
小計	28	213	274	47	534	1,202	1,275
一般宿泊施設計	40	671	657	229	1,557	4,191	4,196
湯治宿	3	15	1	0	16	35	40
研修施設	0	0	0	0	0	0	0
ペンション・ゲストハウス	7	36	18	12	66	197	203
キャンプ場	2	2	5	5	194（サイト・棟）	1,052	1,052
小計	12	53	24	17	276	1,284	1,295
その他宿泊施設計	12	53	24	17	276	1,284	1,295
総計	52	724	681	246	1,833	5,475	5,491

【利便性：区域までの交通，域内交通】

１．区域までの交通

①飛行機（国内線）

東京～鹿児島　約１時間 30 分

名古屋～鹿児島　約１時間 10 分

伊丹～鹿児島　約１時間５分

②飛行機（国際線）

韓国：仁川～鹿児島　約１時間 35 分

中国：上海～鹿児島　約２時間 05 分

台湾：桃園～鹿児島　約２時間 30 分

香港：香港～鹿児島　約３時間 35 分

③九州新幹線
新大阪～鹿児島中央駅　約３時間 40 分
広島駅～鹿児島中央駅　約２時間 20 分
博多駅～鹿児島中央駅　約１時間 20 分

④ＪＲ
鹿児島中央駅～指宿駅
観光特急「指宿のたまて箱」約 55 分
普通列車　約１時間 15 分

⑤バス
鹿児島空港～指宿駅　約１時間 40 分
鹿児島中央駅～指宿駅　約１時間 25 分

⑥フェリー
山川港～根占港（フェリーなんきゅう　カーフェリー）　約 50 分

⑦高速船
鹿児島港～指宿港　約 40 分
種子島（西之表港）～指宿港　約１時間５分
屋久島（安房港）～指宿港　約１時間 15 分

⑧車・レンタカー
鹿児島中央駅～本市　約１時間 20 分

２．域内交通
①路線バス　　のったりおりたりマイプラン
②タクシー　　指宿遊覧タクシー，市内事業者８社（指宿地域６社，山川地域２社）
③レンタカー　１社

【外国人観光客への対応】

市観光サイトの多言語化（５言語）をはじめ，パンフレット・マップ（５言語）作成や Wi-Fi 環境整備，多言語サインの整備等を進めている。ＪＲ指宿駅内の観光案内所（市観光協会運営）はカテゴリーⅢではあるものの，英語・中国語が対応可能なスタッフを配置し，インバウンド対応強化に努めている。主要な観光・宿泊施設では主に東南アジア圏からの人材登用が進み，外国人観光客へ対応している。そのほか，JNTO ウェブサイトを通じた訪日観光情報の提供を行っている。

これまでには，平成 28 年 12 月には，近隣市町と連携し，「香港を中心としたアジア圏域からの誘客戦略」を策定し，外国人観光客のニーズ把握や戦略策定等を実施したり，平成 29 年２月には，砂むし会館「砂楽」内にシャワー個室棟を新築し，宗教的・身体的な理由で大浴場を利用できない外国人も砂むし入浴が体験できる施設整備を行っている。

また，令和６年１月に地域 CRM アプリ「いぶすきさんぽ（5 言語）」を整備し，令和 6 年 10 月には本市の魅力が一目で分かるデジタルイラストマップ「いぶスキップ MAP（2 言語）」をリリース。旅ナカで活用できる媒体の拡充を実施している。

３．各種データ等の継続的な収集・分析

収集するデータ	収集の目的	収集方法
旅行消費額	来訪者の消費活動の動向を分析し，消費単価向上に繋げるため。	日本人観光客についてはアンケート調査を自主事業として実施。インバウンドについては鹿児島県観光統計を活用。
延べ宿泊者数	宿泊者数の推移を把握するため。	アンケート調査を自主事業として実施。
来訪者満足度	来訪者の満足（不満足）に繋がっている要因を分析し，戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
リピーター率	リピーター顧客の動向を把握し，戦略立案に繋げるため。	アンケート調査を自主事業として実施。
ＷＥＢサイトのアクセス状況	地域に対する顧客の関心度や施策の効果等を把握するため。	Google アナリティクスを活用。

４．戦略

（１）地域における観光を取り巻く背景

※地域経済，社会等の状況を踏まえた観光地域づくりの背景

指宿市では，人口減少が進んでおり，地域経済における消費市場の規模縮小による経済力の低下や，税収等にも影響を与えるとともに，本市の基幹産業である観光業及び農業等において人手不足を生み出している。こうした地域の課題に対し，観光資源を活用した観光地域づくりに取り組み，新たな雇用の創出や担い手不足の解消，交流人口の増加につなげる。

（２）地域の強みと弱み

	好影響	悪影響
内部環境	**強み（Strengths）** ・世界でも珍しい「天然砂むし温泉」 ・市内に 1,000 箇所を超える泉源 ・霧島錦江湾国立公園に含まれる開聞岳や知林ヶ島，池田湖，長崎鼻等の自然や景観 ・温暖な気候がもたらす生産量日本一のオクラ，ソラマメ，鰹本枯本節 ・いぶすき菜の花マラソン，いぶすき菜の花マーチ，フラフェスティバル等の大規模イベント ・充実したスポーツ施設 ・指宿港海岸整備事業 ・地域で意思決定する戦略体制が整っている	**弱み（Weaknesses）** ・自然や景勝地を楽しむだけの通過型観光地が多く，滞在時間の延長につながりづらい ・二次交通が不十分 ・宿泊，観光施設の老朽化 ・団体旅行中心の観光形態 ・観光業，商工業，農林水産業の連携不足 ・人材流出や人手不足が深刻 ・インバウンド向けの観光地整備が不十分
外部環境	**機会（Opportunity）** ・奄美大島の世界遺産登録 ・かごしま国体の開催（2023 年） ・大阪万博の開催（2025 年） ・働き方改革による「ワーケーション」といった新たな需要の増加 ・新幹線や観光特急によるアクセス向上 ・アフターコロナによる経済活動の回復 ・指宿港海岸整備事業	**脅威（Threat）** ・国際情勢に左右されやすいインバウンド観光客 ・近隣都市のビジネスホテル増加による「日帰り観光客」の増加 ・地震等の自然災害によって，交通アクセスの遮断 ・旅行形態の変化 ・県内地域間競争力の低下

※上記に加え，ＰＥＳＴ分析等の他のマーケティング分析手法を用いて分析を行っている場合は，その内容を記入（様式自由）。

（３）ターゲット

〇第１ターゲット層
九州・関東・関西在住の 30 代・40 代及び 60 代層

〇選定の理由
・令和 6 年に策定した「指宿市“アウトドアコンテンツ”“インバウンド誘客”戦略」に基づいて,, アンケート調査でも判明している支出金額が多い傾向である「九州在住の 30 代～40 代の夫婦旅行」，宿泊をする旅行者の傾向である「九州・関東・関西在住の 40 代の夫婦旅行」，リピート傾向の高い「60 歳～64 歳の友人旅行」をターゲットに磨き上げを行っていく。

〇取組方針
・ターゲット世代に興味度の高い体験コンテンツ（魚釣り体験，収穫体験など）も,「スメ体験」,「鰹節工場見学」のような，ここでしかできない指宿ならではの独自性を軸に高付加価値化を図り，質の高い旅を提供することで満足度の向上を図る。
・WEB サイト，SNS 等のオンラインメディア，パンフレット，リーフレット等のオフラインメディアの活用。
・分散周遊および滞在時間延長を実現する打ち手として，宿泊施設での追加情報発信が重要。
具体的に，旅ナカでの情報収集を可能にする，パンフレット・SNS や Google マップなどに加え，R6 にリリースしたデジタルイラストマップ「いぶスキップＭＡＰ」や地域ＣＲＭアプリ「いぶすきさんぽ」等を活用した旅ナカで楽しめる環境を提供する。

〇第２ターゲット層
香港・韓国・台湾・中国・ベトナムを中心としたインバウンド

〇選定の理由
・令和 6 年に策定した「指宿市“アウトドアコンテンツ”“インバウンド誘客”戦略」において，直行便の就航路線を軸にした香港・韓国・台湾・中国と，鹿児島県が新たなインバウンド市場として強化しているベトナムをターゲット重点 5 か国としている。また，本市の観光統計において国籍別の宿泊者数の割合は，香港 24.8%，台湾 21.8%，韓国 16.7%となっており，距離的にも近いことや，鹿児島空港や福岡空港への直行便の本数も多いことから，滞在時間を延長することで宿泊を伴うリピーター化を狙っていく。

〇取組方針
・指宿特有の「天然砂むし温泉」や絶景露天風呂など，ここでしかできない体験をブラッシュアップして，滞在時間延長を図る。
・早朝コンテンツや夜間コンテンツ等の造成を図っることで，宿泊増へと繋がる取り組みを実施する。
・ターゲット国の旅行シーズンや旅行スタイル，嗜好性などの国民性に合わせた地域資源との結びつけを考え，ターゲットに合わせたプロ―モーションを実施する。
・宿泊や滞在時間の延長と合わせて，高付加価値な旅を提供することで，個人旅行消費額の向上を図る。
・SNS 等を中心とした広告媒体を効果的に活用し，インフルエンサーや専門家等の有効利用について検討する。

〇第３ターゲット層
第 2 ターゲットのうち香港・台湾

〇選定の理由
・本市の観光統計において国籍別の宿泊者数の割合は香港が 24.8%と最も多く，次いで台湾が 21.8%となっている。また，海外 OTA 調べによると，香港・台湾についは圧倒的にリピーターが多いことが分かっているが，未だ砂むし風呂の認知度が低いとなっており，今後，健康・美容関心層に新た

な地方観光コンテンツとして訴求できる可能性がある。以上のことから，本市の地域資源との親和性の高い香港・台湾の 2 か国を最重要インバウンドターゲット国とする。 〇取組方針 ・海外 OTA との連家による効果的なプロモーション及び販路拡大。 ・R6 に実施した砂むし温泉の効果検証結果により得られた効能を基に，健康・美容に関心の高い層を取り込むツアーやコンテンツを造成する。 ・ＣＲＭアプリ等によるスタンプラリーやクーポン等を活用して，旅ナカを楽しめる環境を提供し，滞在時間延長と，消費意欲の向上を図る。

（４）観光地域づくりのコンセプト

①コンセプト	ＡＬＯＨＡなまち指宿 ～観光６Ｇへ～
②コンセプトの考え方	本市には世界的にも珍しい砂むし温泉に代表される豊かな「温泉資源」，圧倒的な美しさに誰もが感動する開聞岳や，九州最大の湖である池田湖に代表される「自然」等，市内の至る所で火山の恵みを感じることができます。また，日本一の生産量を誇るオクラやソラマメ，鰹本枯本節に代表される「食」，いぶすき菜の花マラソン大会のボランティアや特急「指宿のたまて箱」への旗振りに代表される「おもてなし」等，本市には多くの宝と言える観光資源があります。 本市は長年「東洋のハワイ」として親しまれ，まちの至るところに「南国」「ハワイ」「トロピカル」な雰囲気を感じることができます。また，現在実施されている指宿港海岸整備についても，南国をイメージした計画で進められています。これらのイメージを連想させる言葉として浮かんできたのが「アロハ（ＡＬＯＨＡ）」という言葉です。 この「ＡＬＯＨＡ」は，ハワイ語において『Ａ：思いやり，Ｌ：調和・団結，Ｏ：心地よさ，Ｈ：謙虚さ，Ａ：忍耐強さ』の想いが込められた言葉です。これになぞらえて，指宿の魅力・観光資源の一例を挙げてみると，『Ａ：activity（体験），Ｌ：lake（湖）・landscape（風景），Ｏ：ocean（海），Ｈ：hospitality（思いやり）・history（歴史）・health（健康），Ａ：agriculture（農業)』のように，それぞれの文字に意味を込めることができます。 また，本市の観光をとりまく歴史の変化を思い返してみると，①湯治場として発展，②ハネムーンブーム，③アロハ宣言，④いぶすき菜の花マラソン大会開催・イッシーブーム，⑤大河ドラマ放映，九州新幹線・指宿のたまて箱運行開始，というように，５つの時代（Generation）を迎えて発展しています。これから先，指宿港海岸の完成や，アフターコロナにおける観光意識の変革等，新しい時代（Generation）を迎えることになります。 その新しい時代（６Ｇ）に向け，古き良き「東洋のハワイ」を残しつつも，指宿の魅力・人々の想いを調和させ，失敗を恐れない辛抱強い心で，思いやりと慎みを絶やさず，市民一丸となって，心地よい時間を過ごすことができる新しい指宿を目指していくため，上記コンセプトを設定します。

様式１

５．関係者が実施する観光関連事業と戦略との整合性に関する調整・仕組み作り，プロモーション

項目	概要
戦略の多様な関係者との共有 ※頻度が分かるよう記入すること。	【指宿市観光・経済戦略会議】 　指宿市観光・戦略会議における各会議体を通して，地域が感じている課題の抽出や，地域が求める未来の姿を追求し，それを広く共有することで，地域一体となって指宿市観光ビジョンの各種施策を推進する。 ※指宿市観光ビジョンに掲げる目標：2027 年観光消費額 20%増（2019 年度比） 【構成団体】指宿市・指宿市観光協会・指宿商工会議所・菜の花商工会・指宿温泉旅館事業協同組合・いぶすき農業協同組合・山川水産加工業協同組合・指宿漁業協同組合・山川町漁業協同組合・かいゑい漁業協同組合・指宿温泉まちづくり公社・いぶすき観光デザイン ①アクションプラン検討部会 　指宿市観光ビジョンを策定する際に，ビジョンにおけるアクションプラン検討を行ってきた検討部会を基に，アクションプラン実行のための手段，方法について「いぶすきさんぽ」などから得られたデータやニーズなども共有しながら具体的に検討し，その実現を目指す。 ②５者会議 　地域振興のために特に情報共有の必要な５者において，現状の共有によるモレ・ダブりの把握や，「いぶすきさんぽ」から得られた消費行動等のデジタルデータ，宿泊客数，アンケート結果の分析による地域傾向の把握及び実施施策の効果検証を行い，地域内事業の最適化を図るための議論を行う。 【構成団体】市観光課，観光協会，商工会議所，菜の花商工会，いぶすき観光デザイン ③幹事会 　５者会議やその他団体から提言された課題に対する議論を行い，指宿市観光ビジョンの実現に向けた事業戦略や有効な施策に関する企画提案を行う。 　また，アクションプラン検討部会から示されたアクションプラン実現のための手段，方法に基づいて，具体的な実行方法（実施主体，団体ごとの役割分担，各団体における予算計上など）について議論し，その実行の方針について戦略会議へ提案する。その後，戦略会議の意見や意向を踏まえた企画内容の見直しを重ねることで，地域の課題解決や目標（ＫＰＩ）達成に向けた事業推進を図る。 【構成団体】指宿市観光・経済戦略会議に同じ ④観光・経済戦略会議 　幹事会からの提案に対する最終的な議論と意思決定を行う。 （Ｒ６年度開催実績） ・指宿市観光・経済戦略会議（２回開催） ・指宿市観光・経済戦略会議　５者会議（５回開催） ・指宿市観光・経済戦略会議　幹事会（３回開催）

様式１

	【総会・理事会】 観光地域づくり法人（ＤＭＯ）のプラットフォームとして，総会ならびに理事会を開催し，ＤＭＯの取り組みに対する方向性や戦略，事業報告等についての説明，検討・決定や情報共有を行っている。 （令和６年度開催実績） ・総会１回，理事会６回，臨時社員総会１回
観光客に提供するサービスについて，維持･向上・評価する仕組みや体制の構築	【指宿市来訪者アンケートの実施】 アンケートの回答を基にデータ分析を行い，現在の指宿市の観光実態を把握している。また，体験メニューの企画開発にあたり，モニターアンケートを収集し，地域プレイヤーにアンケート結果のフィードバックを行うことで，メニューのブラッシュアップに役立てている。各種データの収集と分析を継続することで地域のファンを増やし，リピーターの増加に繋げる。
観光客に対する地域一体となった戦略に基づく一元的な情報発信･プロモーション	【ＣＲＭの取り組み】 関係団体や市内事業者との協議を重ね，令和６年１月から地域ＣＲＭアプリ「いぶすきさんぽ」の運用を開始。令和７年６月末時点で加盟店は 92 店舗，会員登録者数は 8,412 人，消費額は 99,844,048 円となっている。アプリに搭載されているスタンプラリー機能やクーポン機能などを活用した地域内周遊施策を実施できるよう関係団体等との情報共有や加盟店への働きかけを行うとともに，プッシュ通知を利用した加盟店情報や指宿の魅力の情報発信を行っている。５言語対応でインバウンド受け入れにも対応している。 【デジタルイラストマップの公開】 令和 6 年 10 月に本市の魅力が一目で分かるデジタルイラストマップ「いぶスキップ MAP」をリリース。視覚的にも指宿を楽しめるＭＡＰを公開し，旅ナカをさらにサポートする仕掛けづくりを実施。英語対応でインバウンド受け入れにも対応している。 【道の駅いぶすきを活用した地域産業の活性化】 地域産業の活性化及び観光等の情報発信の拠点を目指すことを基本的なコンセプトに掲げ事業を進めている。

※各取組について，出来る限り具体的に記入すること。

様式１

６．ＫＰＩ（実績・目標）

※戦略や個別の取組を定期的に確認・改善するため，少なくとも今後３年間における明確な数値目標を記入すること。
※既に指標となりうる数値目標を設定している場合には，最大で過去３年間の実績も記入すること。

（１）必須ＫＰＩ

指標項目		2022（Ｒ４）年度	2023（Ｒ５）年度	2024（Ｒ６）年度	2025（Ｒ７）年度	2026（Ｒ８）年度	2027（Ｒ９）年度
●旅行消費額（百万円）	目標	12,342	20,706	29,300	34,600	40,000	45,800
		(73)	(1,330)	(2,668)	(3,860)	(5,740)	(7,921)
	実績	12,331	25,384	30,270			
		(62.7)	(1,711)	(2,283)			
●延べ宿泊者数（千人）	目標	498.8	406.0	480.0	505.4	559.7	614.0
		(7.4)	(19.0)	(37.0)	(44.6)	(59.3)	(74.0)
	実績	387.7	479.6	451.1			
		(1.6)	(22.4)	(30)			
●来訪者満足度（%）	目標	89.0	88.0	88.5	90.0	90.0	90.0
		(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)
	実績	87.1	75.0	90.8			
		(-)	(-)	( )			
●リピーター率（%）	目標	67.0	62.0	57.0	60.0	62.0	64.0
		(－)	(－)	(－)	(－)	(－)	(－)
	実績	56.4	49.9	58.1			
		(-)	(-)	(-)			

※括弧内は，訪日外国人旅行者に関する数値

目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】

ＫＰＩの目標値については，年毎の各データが揃った段階で，見直しの有無を検討し，理事会や各種会議等で共有を行う。また，地域内関係者や市民向けにも公表し，意識の共有・醸成に努める。

【設定にあたっての考え方】

■旅行消費額

市内の主要観光施設において実施した，来訪者アンケートを活用し，旅行消費額は推計値※を実績値としている。※推計値（アンケート結果に基づいた旅行消費額単価（日帰り・宿泊）に指宿市観光統計のそれぞれの入込客数をかけたものと，鹿児島県の訪日外国人の旅行消費額単価に指宿市観光統計の外国人宿泊客数をかけたものを合計し算出）

2023.3.31 に策定した指宿市観光ビジョンの 2027 年目標値 458 億円を達成するために，目標の修正を行った。

■延べ宿泊者数

市が年毎に集計している「指宿市の観光統計」からその実績を抽出。

2023.3.31 に策定した指宿市観光ビジョンの 2027 年の延べ宿泊者目標 61.4 万人，インバウンド 7.4 万人を達成するために，目標の修正を行った。

■来訪者満足度

指宿市来訪者アンケートを活用し市内の主要観光施設にて調査を実施。2024 年が目標を上回る 90.8%を達成したことから，以降の年度は 90%を維持するよう目標を修正した。インバウンドの数値収集については現在検討をしている。

■リピーター率
指宿市来訪者アンケートを活用し市内の主要観光施設にて調査を実施。2024 年が目標を上回り 58.1%を達成したことから，以後は 2%ずつ上昇する形を目標として修正した。インバウンドの数値収集については現在検討をしている。

（２） その他の目標

指標項目		2022（Ｒ４）年度	2023（Ｒ５）年度	2024（Ｒ６）年度	2025（Ｒ７）年度	2026（Ｒ８）年度	2027（Ｒ９）年度
●Web サイトのアクセス状況（件）	目標	616,181	812,000	901,994	910,000	1,000,000	1,100,000
		（－）	(25,000)	(20,000)	(35,000)	(40,000)	(45,000)
	実績	709,319	828,828	818,605			
		(11,304)	(27,879)	34,439			
●入込観光客数（人）	目標	2,961,012	3,306,000	3,460,000	3,477,024	3,593,512	3,710,000
		(7,428)	(19,000)	(37,049)	(44,643)	(59,322)	(74,000)
	実績	2,842,188	3,456,712	3,360,536			
		(1,629)	(22,465)	(29,964)			
●砂むし温泉の入浴者数（人）	目標	260,940	289,960	394,674	400,000	410,000	420,000
		(6,187)	(34,960)	(95,674)	(96,000)	(98,000)	(100,000)
	実績	152,678	223,403	239,443			
		(1,308)	(26,523)	(34,953)			

※括弧内は，訪日外国人旅行者に関する数値
※各指標項目の単位を記入すること。

指標項目及び目標数値の設定にあたっての検討の経緯及び考え方

【検討の経緯】
ＫＰＩの目標値については，年毎の各データが揃った段階で，見直しの有無を検討し，理事会や各種会議等で共有を行う。今後住民満足度収集も視野に入れる。

【設定にあたっての考え方】
■Ｗｅｂサイトのアクセス状況（件）
市観光サイト「いぶすき観光ネット」を調査対象とし，Google アナリティクスを活用し，年毎の実績を調査する。宿泊見込みに対して概ね２倍の目標値を設定。

■入込観光客数（人）
市が年毎に集計している「指宿市の観光統計」からその実績を抽出。
2023.3.31 に策定した指宿市観光ビジョンの 2027 年の目標 371 万人を達成するために，目標の修正を行った。

■砂むし温泉の入浴者数（人）
2024 年は目標を下回る結果となった。インバウンドについても昨年より増加したものの，予想するほどの増加はなかった。観光ビジョンの入込観光客数目標を達成するため，指宿のキーコンテンツ「砂むし温泉」の利用が来訪者の 50%程度あると推計し，砂むし利用客数の目標を設定した。

様式１

７．活動に係る運営費の額及び調達方法の見通し

※少なくとも今後３年間について，計画年度毎に（１）収入，（２）支出を記入すること。
※現に活動している法人にあっては，過去３年間の実績も記入すること。

（１）収入

年（年度）	総収入（円）	内訳（具体的に記入すること）
2022（Ｒ４）年度	226,075,895（円）	【市からの負担金】 84,796,000（円） 【補助金収入】 6,000,000（円） 【受託費】 51,048,651（円） 【事業収入】 80,721,014（円）※道の駅指定管理事業開始 【雑収入】 3,510,230（円）
2023（Ｒ５）年度	220,816,705（円）	【市からの負担金】 61,400,000（円） 【受託費】 60,921,479（円） 【事業収入】 94,770,298（円） 【雑収入】 3,724,928（円）
2024（Ｒ６）年度	240,468,210（円）	【市からの負担金】 74,371,455（円） 【受託費】 54,615,319（円） 【事業収入】 106,853,226（円） 【雑収入】 4,628,210（円）
2025（Ｒ７）年度	247,968,115（円）	【市からの負担金】 64,628,182（円） 【受託費】 71,856,933（円） 【事業収入】 106,854,000（円） 【雑収入】 4,629,000（円）
2026（Ｒ８）年度	247,969,000（円）	【市からの負担金】 64,629,000（円） 【受託費】 71,857,000（円） 【事業収入】 106,854,000（円） 【雑収入】 4,629,000（円）
2027（Ｒ９）年度	247,969,000（円）	【市からの負担金】 64,629,000（円） 【受託費】 71,857,000（円） 【事業収入】 106,854,000（円） 【雑収入】 4,629,000（円）

（２）支出

年（年度）	総支出	内訳（具体的に記入すること）
2022（Ｒ４）年度	213,277,754（円）	【事業費】 137,817,882（円） 【一般管理費】 75,459,872（円）
2023（Ｒ５）年度	196,741,542（円）	【事業費】 144,812,388（円） 【一般管理費】 51,929,154（円）
2024（Ｒ６）年度	218,145,177（円）	【事業費】 185,008,351（円） 【一般管理費】 33,136,826（円）
2025（Ｒ７）年度	218,146,000（円）	【事業費】 185,009,000（円） 【一般管理費】 33,137,000（円）

2026（Ｒ８） 年度	218,146,000（円）	【事業費】　185,009,000（円） 【一般管理費】　33,137,000（円）
2027（Ｒ９） 年度	218,146,000（円）	【事業費】　185,009,000（円） 【一般管理費】　33,137,000（円）

（３）自律的･継続的な活動に向けた運営資金確保の取組･方針

■ふるさと納税寄附額向上や地域事業者の魅力ある商品・サービス作りを支援するため，事業者と連携した商品・サービス開発やプロモーションの実施など市から事業を受託し，受託手数料を収入とすることにより一定の自主財源の確保に努める。

■道の駅いぶすきの指定管理者として，地域事業者と連携して魅力ある売り場づくりに努め，地域産品の販売により収益性を高め，生産者の利益に寄与するとともに，自主財源の確保に努める。

■市からの適正な負担金・補助金の確保に努める。

８．観光地域づくり法人形成・確立に対する関係都道府県・市町村の意見

一般社団法人いぶすき観光デザインは，関係団体と連携し，戦略に基づいた観光・商工業・農水産業等の産業全般の振興を図り，指宿市の地域経済の振興に寄与することを目的に設立された法人であり，地域一体となった取り組みを推進するための組織である指宿市観光・経済戦略会議において，市と連携して事務局を担うなど，観光で地域が稼げる仕組みづくりや環境整備に取り組んでいる。また，ＣＲＭ事業にも取り組み，地域経済の活性化が期待されています。

このことから，鹿児島県指宿市は，引き続き一般社団法人いぶすき観光デザインを本市の地域ＤＭＯとして，連携して観光による地域づくりに取り組んでいきます。

９．マネジメント・マーケティング対象区域が他の地域連携ＤＭＯ（県単位以外）や地域ＤＭＯと重複する場合の役割分担について（※重複しない場合は記載不要）

重複しない

１０．記入担当者連絡先

担当者氏名	西園　誠
担当部署名（役職）	（ディレクター）
郵便番号	891-0497
所在地	鹿児島県指宿市十町 2424
電話番号（直通）	0993-23-1070
ＦＡＸ番号	0993-23-1073

Ｅ－ｍａｉｌ	ibusuki-td@po.minc.ne.jp

１１．関係する都道府県・市町村担当者連絡先

都道府県･市町村名	指宿市役所
担当者氏名	牛込　親正
担当部署名（役職）	農水商工観光部観光課観光振興係（主幹）
郵便番号	891-0497
所在地	鹿児島県指宿市十町 2424
電話番号（直通）	0993-22-2111（内線 2324）
ＦＡＸ番号	0993-23-4987
Ｅ－ｍａｉｌ	kanko@city.ibusuki.jp

（登録）【地域DMO】一般社団法人いぶすき観光デザイン

様式２

記入日：　令和7年7月1日

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】
鹿児島県指宿市
【設立時期】 令和2年1月24日
【設立経緯】
①区域に観光協会があるが，役割分担等をした上でDMO新設
【代表者・財務責任者（CFO）】 秋元　雅博
【マーケティング責任者（CMO）】 亀甲　覚栄
【職員数】 30人（常勤27人[正職員14人・出向等2人・契約社員11人]，非常勤3人[契約社員3人]）
【主な収入】
240百万円（負担金74百万円　受託事業55百万円　事業収入107百万円　その他4百万円）※令和6年度決算
【総支出】
218百万円（事業費185百万円，一般管理費33百万円）※令和6年度決算
【連携する主な事業者】
指宿市，指宿市観光協会，指宿市温泉旅館事業協同組合，指宿商工会議所，菜の花商工会，いぶすき農業協同組合，指宿漁業協同組合，山川町漁業協同組合，かいゑい漁業協同組合，山川水産加工業協同組合

KPI（実績・目標）

※（　）内は外国人に関するもの。

項目		2022（R4）年	2023（R5）年	2024（R6）年	2025（R7）年	2026（R8）年	2027（R9）年
旅行消費額（百万円）	目標	12,342（73）	20,706（1,330）	29,300（2,668）	34,600（3,860）	40,000（5,740）	45,800（7,921）
	実績	12,331（63）	25,384（1,711）	30,270（2,283）	－	－	－
延べ宿泊者数（千人）	目標	498.8（7.4）	406.0（19.0）	480.0（37.0）	505.4（44.6）	559.7（59.3）	614.0（74.0）
	実績	387.7（1.6）	479,6（22.4）	451.1（30）	－	－	－
来訪者満足度（%）	目標	89.0（－）	88.0（－）	88.5（－）	90.0（－）	90.0（－）	90.0（－）
	実績	87.1（－）	75.0（－）	90.8（－）	－	－	－
リピーター率（%）	目標	67.0（－）	62.0（－）	57.0（－）	60.0（－）	62.0（－）	64.0（－）
	実績	56.4（－）	49.9（－）	58.1（－）	－	－	－

戦略

【主なターゲット】
①九州・関東・関西在住の30代・40代及び60代層
②香港・韓国・台湾・中国・ベトナムを中心としたインバウンド
【ターゲットの誘客に向けた取組方針】
・指宿特有の「天然砂むし温泉」など，ここでしかできない体験を軸とした高付加価値化の取り組みの推進
・早朝や夜間コンテンツ造成による宿泊者増へ繋がる取り組みの推進
【観光地域づくりのコンセプト】
ALOHAなまち指宿　～観光6Gへ～

具体的な取組

【地域一体となった観光地域づくり】

1　データ活用による地域の現状・ニーズ把握
①各種データの収集
②各種データの共有

2　地域マーケティングの定着と価値の向上
①地域内のマーケティング意識醸成
②いぶすきさんぽアプリを核としたDX化の推進

3　データと地域マネジメントに基づく観光地域戦略づくり
①観光経済戦略会議におけるデータ活用サイクルの確立
②観光経済戦略会議における地域マネジメント
③次代を担う地域づくり人材の育成

【地域資源を活かした稼げる地域づくり】

1　ふるさと納税事業を生かした地域産業の活性化
①事業者の対応力向上
② 集客の強化（アクセス数増加の取り組み）
③選ばれる商品づくり

2　道の駅いぶすきを活用した地域産業の活性化
①地元産にこだわった品ぞろえと出荷者の育成
②「いぶすき」を発信できる売り場づくりと情報発信

CRMアプリ「いぶすきさんぽ」

道の駅いぶすき彩花菜館